

公益財団法人 国際医療財団、一般社団法人 国際歯科医療安全機構 共催
医療、歯科医療従事者、介護福祉事業者向け

COVID-19 感染拡大防止緊急セミナーのご案内

ご挨拶

COVID-19 災厄は 4 年目を迎え、今もって感染力が強いオミクロン株が猛威を振るっており、重症化率が低いため、5 月から 2 類から 5 類に落としてインフルエンザと同レベルに変更されると聞いております。しかしその一方致死率は急上昇し、その 97%が高齢者であるとの情報に接するにつけ、深刻な状況に直面していると認識せざるを得ません。現に全国の介護施設、高齢者施設などで感染クラスターが多発しているとの情報が届いています。今こそこの 3 年間我々が蘊蓄を傾けてきた個人の感染拡大防止対策について業種を超え、学術領域を融合してパンデミックの収束に向けて響働するべき時と判断いたしました。

一社国際歯科医療安全機構は 2018 年第 3 回世界閣僚級患者安全サミットを契機として立ち上った学会横断的な組織です。その 2 年後に COVID-19 に直面したため、急遽公財国際医療財団と一体となってコロナ感染対策に全力をあげることに致しました。20 年 5 月には NY タイムスに歯科医療従事者とくに口腔外科医と歯科衛生士が最も危険な業種であるとの指摘に刺激され、多方面からの研究開発が勢力的に加速されました。それらの成果を踏まえて学術大会やオンラインセミナーを開催して、多方面からの情報を取り入れて、歯科医療現場を感染から護るべく活動を重ねて参りました。

複数の口腔科学者集団により口が感染の最大の入り口であり、また出口であることがわかってきました。すなわちウイルスは汚染された手指などを介して口に飛び込んで来るが、生体内に入らないと増殖できません。その受容体が口腔粘膜特に唾液腺管上皮に集まっていて、侵入増殖したウイルスは唾液の中に放出され充満し、やがて発声等により飛沫(核)感染伝播していくとの感染プロセスが明らかにされ、口腔医療者はウイルス感染の交差点で仕事をするので危険極まりない業種と認識されるようになりました。

ところが皆さんご存じのように日本では今のところ危険とされている歯科医療現場からはメガクラスター発生はゼロに近い状態なのです。エビデンスレベルが高いわけではありませんが、我が国で開発された口腔ケアの概念が歯科界に深く浸透された賜物とする共通認識が一般的です。

BMSA で行われた実証試験によれば口中に充満しているウイルスは洗口、うがいをするにより 4 ケタも感染価が下がることがつきとめられました。即ち適切なうがいの励行と、マスクの併用により感染拡大防止ができる可能性が示唆されています。100 年前のスペイン風邪流行の折、日本の内務省はうがいを強く国民に薦めたのですが、今回のコロナ感染では不思議に基本マニュアルからうがいが消えています。日本の行政のパンデミック対応は他国に比べて伝統的に優れているのですが、今回は臨床現場からの声がうまく届いていないのが問題点として指摘されています。

一部の介護、高齢者施設からのご要望もあり、今回初めて業種を越えて討論を拡大して歯科界で行われているコロナ感染対策の手法を介護、高齢者施設の研究者との情報交換の場としたいと思ひ立ち、セミナーを開催することにしました。初めて専門領域、さらに業界の壁を乗り越えて、異なった業種間における共通の課題を解決する広場となることを願っています。本セミナーでは歯初診、外来環に該当する研修も同時開催いたします。

一般社団法人国際歯科医療安全機構 理事長
総合南東北病院口腔外科口腔がん治療センター長
瀬戸 皖一

1. 開催日時： 令和5年2月11日（土）12：00～16：00 オンライン開催

2. 講師ならびに講演演題 進行 総合南東北病院口腔外科 瀬戸 皖一

基調講演 東北大学大学院歯学研究科 教授 小坂 健
12:05～「COVID-19 最新情報」

講演1 大阪大学 大学院歯学研究科高次脳口腔機能学講座 教授 阪井 丘芳
12:35～ 「口腔からの感染メカニズムと感染対策について」

講演2 認定NPO法人バイオメディカルサイエンス研究会 理事長 瀬島 俊介
12:50～ 「感染防止対策の基本 ゾーニングの実例紹介」

講演3 NPO法人POIC®研究会 会長 米山歯科クリニック 院長 米山 武義
日本歯科衛生士会 在宅療養指導・口腔機能管理 認定歯科衛生士 佐藤 美紀
13:05～ 「感染拡大している今こそ、口腔ケアの徹底を！診療所、訪問診療からの提言」

パネルディスカッション 座長 南東北福島病院口腔外科 高橋 哲
13:25～ 「口の専門家が考える感染拡大防止策のまとめ」

研修1 東邦大学医学部口腔外科学教室 准教授 関谷 秀樹
14:30～ 歯初診 歯科外来診療の院内感染防止対策に係る標準予防策及び新興感染症に対する対策

研修2 大森・東京歯科口腔外科 三浦 一恵
15:10～ 外来環 偶発症に対する緊急時の対応、医療事故対策等の医療安全対策に係る研修

3. 受講料（参加費） 3000円 修了証を発行します

参加費は、公益財団法人国際医療財団への寄付となり、所得税控除の対象となります

4. 申し込み 公益財団法人国際医療財団 HP <https://ihf.asia> にて承ります